

2027年3月期 第1四半期

決算説明資料

2026年8月7日

日特建設株式会社

©2026 NITTOC Co.,Ltd.

Message

見えないところにこそ、私たちのプライドがある

| 社是

私たちは、見えないところにこそ、
誠実に技術を提供して、社会から必要とされる
企業であり続ける

| 経営理念

Mission

- 使命

安全・安心な国土造りに
貢献する会社

Value

- 価値観

基礎工事における総合技術力と
効率的な経営

Vision

- あるべき姿

信頼される技術力に培われた、
環境・防災工事を主力とした
基礎工事のエキスパートで
あり続ける

1	連結	業績サマリー	P4～5
2	連結	四半期推移	P6～7
3	連結	工種別推移	P8～11
4	連結	貸借対照表	P12
5	連結	業績予想	P13

1-①.連結業績数値 サマリー



受注高：前年同期比+0.6%、前々年同期比+11.9%

能登半島地震の復興工事受注などにより、前年同四半期と同水準の好調な結果を維持し、前年同期比は+0.6%となりました。

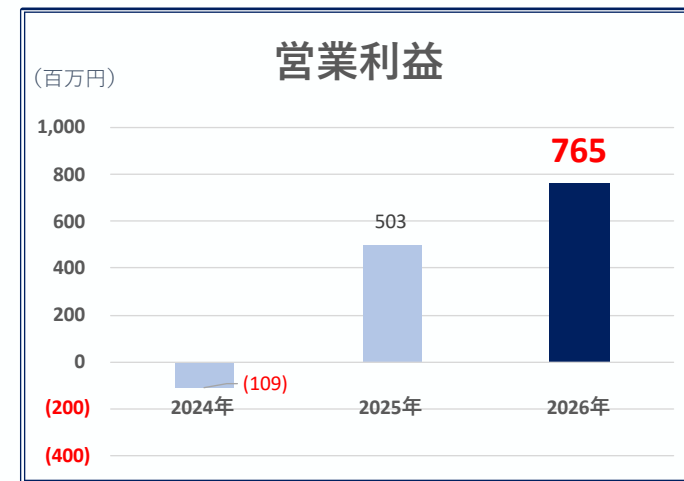
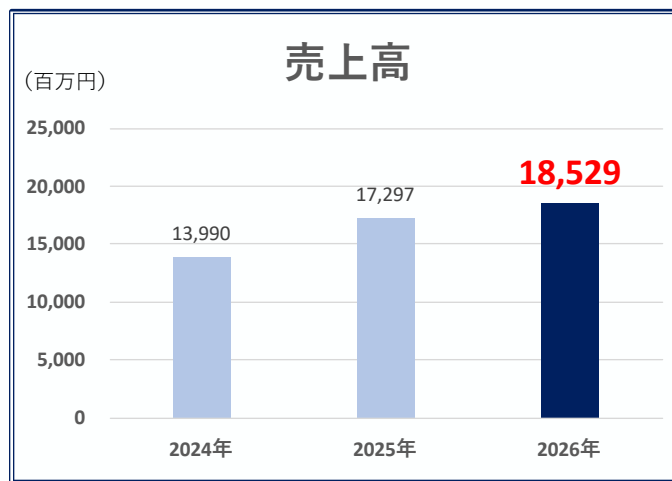
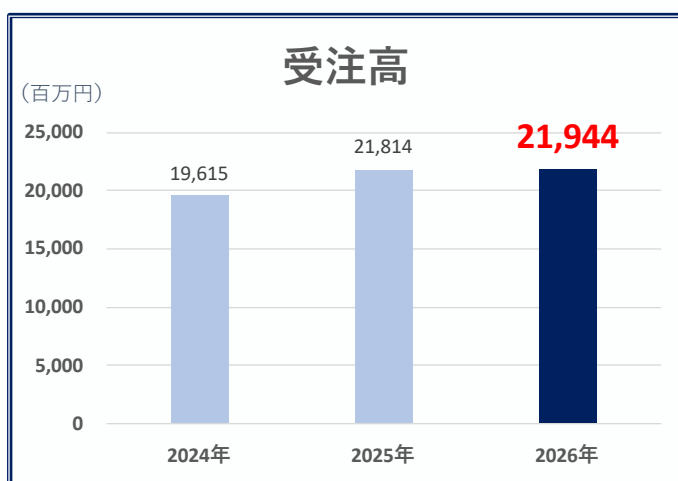
売上高：前年同期比+7.1%、前々年同期比+32.4%

当第1四半期連結累計期間に寄与する手持ち工事が多かった影響などで、前年同期比+7.1%となりました。

営業利益：前年同期比+52.2%

※前々年は営業利益がマイナスのため、増減率は算定しておりません

売上高の増加に加え、受注時からの原価統制を継続したことにより、売上総利益は増加し、営業利益は+52.2%増となりました。



1-②.連結業績数値 サマリー



(百万円)

連結	2024年 6月期	2025年 6月期	2026年 6月期	対前年	
				差異	%
受注高	19,615	21,814	21,944	130	101%
売上高	13,990	17,297	18,529	1,232	107%
売上総利益	2,143	2,927	3,113	186	106%
販売費及び一般管理費	2,252	2,424	2,347	△ 77	97%
営業利益	△ 109	503	765	262	152%
経常利益	△ 50	567	837	270	148%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 63	362	466	104	129%

2-①.連結 四半期推移

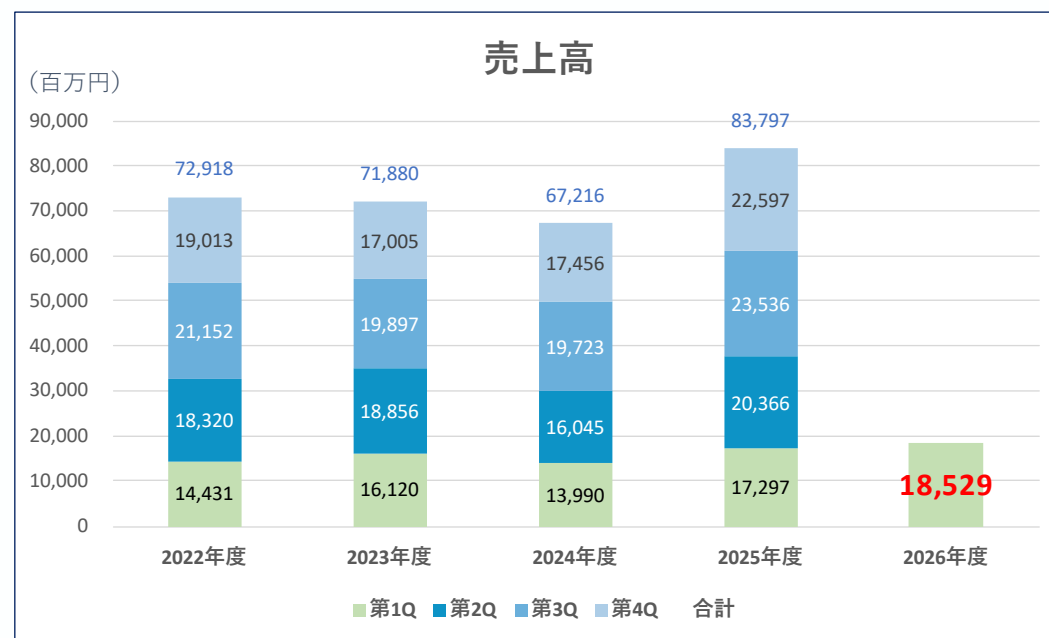
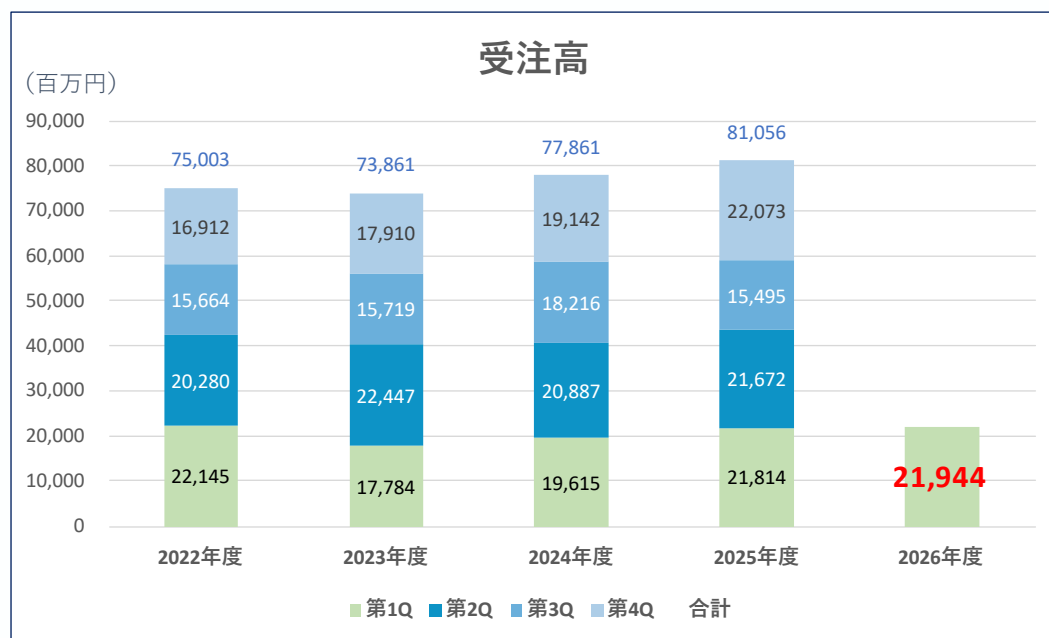


受注高：第1四半期期間（4-6月）219億円（前年同期比+0.6%）1億円の増。

能登半島地震の復興工事などの大型工事受注により、好調だった前年同期と同水準の結果を維持し、前年同期比は+0.6%となりました。

売上高：第1四半期期間（4-6月）185億円（前年同期比+7.1%）12億円の増。

当第1四半期連結累計期間に寄与する手持ち工事が多かった影響により、前年同期比+7.1%となりました。



2-②.連結 四半期推移

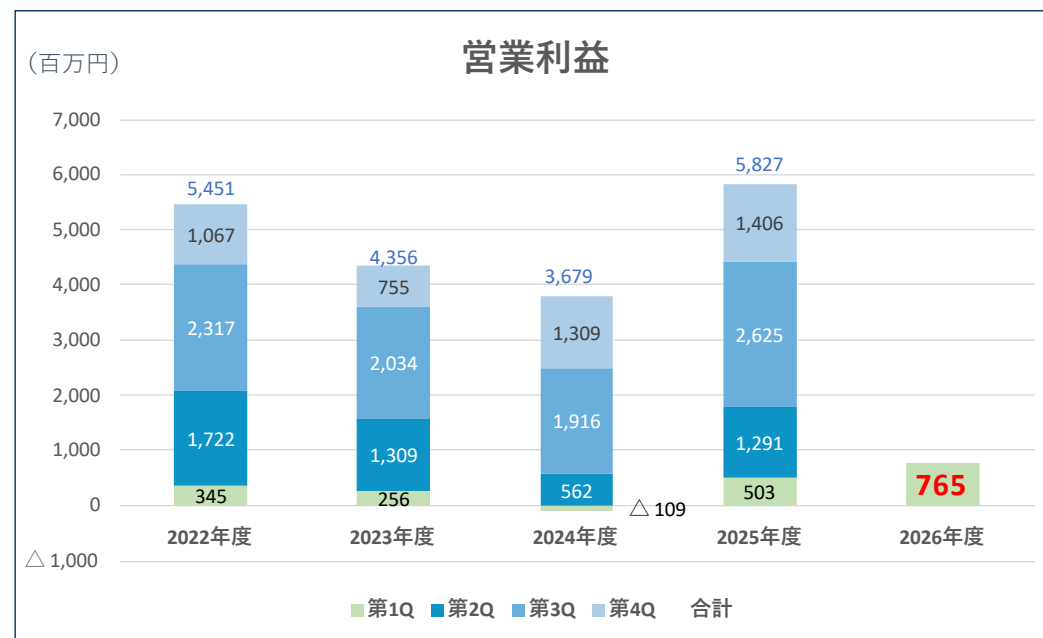
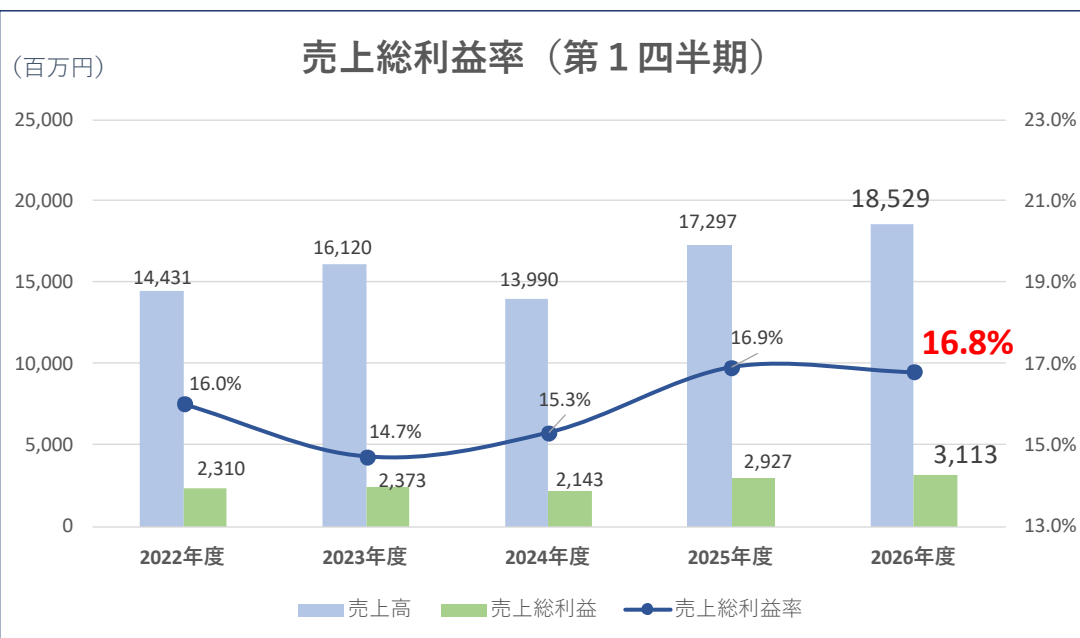


売上総利益率：第1四半期期間（4-6月）16.8%（前年同期 0.1ポイント減少）

受注時から原価統制を継続したことにより、売上総利益は増加し、売上総利益率は前年度とほぼ同等の16.8%となりました。

営業利益：第1四半期期間（4-6月）7億円（前年同期より2億円増）

売上高の増加に加え、受注時から原価統制を継続したことにより、営業利益は前年同期より2億円増となりました。



3-①.連結 工種別受注高

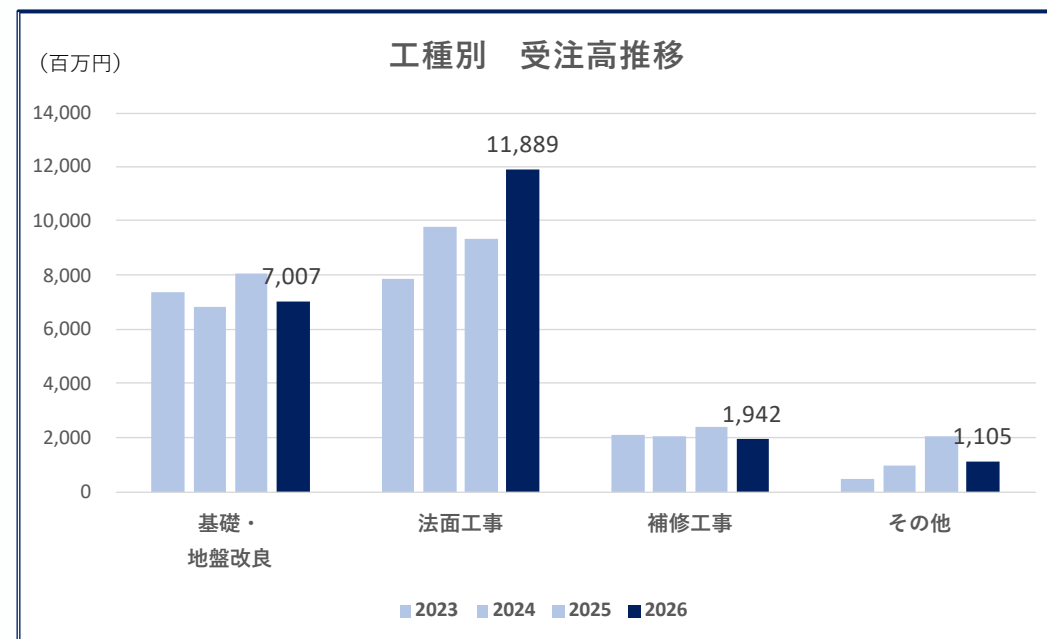


基礎・地盤改良工事：70億円（前年同期比△13.1％）法面工事：118億円（前年同期比+27.5％）

基礎・地盤改良工事は、前年の大型工事受注の反動により、前年同期比13.1％減、法面工事は、能登半島地震の復興工事などにより前年同期比27.5％増、全体では前年同期比0.6％増となりました。

(百万円)

受注高 (連結第1四半期)	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	対前期	
					増減	増減率
基礎・地盤改良工事	7,348	6,806	8,064	7,007	△ 1,057	△ 13.1%
法面工事	7,859	9,789	9,328	11,889	2,561	27.5%
補修工事	2,113	2,030	2,378	1,942	△ 436	△ 18.3%
その他	461	988	2,043	1,105	△ 938	△ 45.9%
合計	17,781	19,615	21,814	21,944	130	0.6%



3-②.連結 工種別売上高



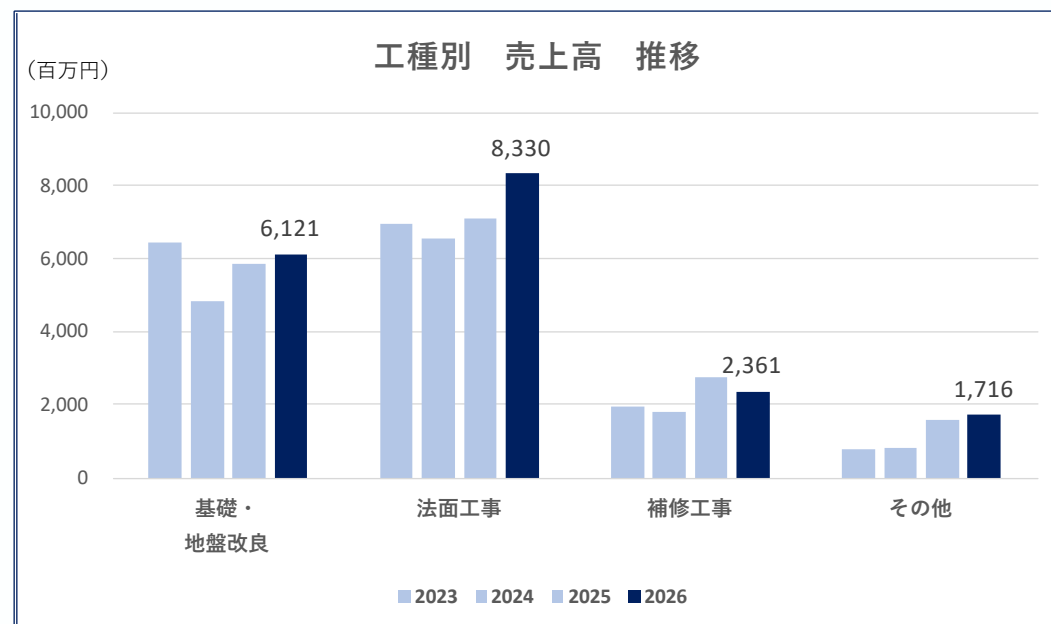
基礎・地盤改良工事：61億円（前年同期比+4.7％） 法面工事：83億円（前年同期比+17.4％）

補修工事：23億円（前年同期比△14.5％）

第1四半期連結累計期間の手持ち工事が多かったことに加えて、法面工事は、能登半島地震の復興工事などにより前年同期比+17.4％増、全体では前年同期比7.1％増となりました。

(百万円)

売上高 (連結第1四半期)	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	対前期	
					増減	増減率
基礎・地盤改良工事	6,457	4,820	5,847	6,121	274	4.7%
法面工事	6,939	6,565	7,093	8,330	1,237	17.4%
補修工事	1,934	1,799	2,763	2,361	△ 402	△ 14.5%
その他	787	804	1,594	1,716	122	7.7%
合計	16,120	13,990	17,297	18,529	1,232	7.1%



3-③.連結 工種別繰越工事高

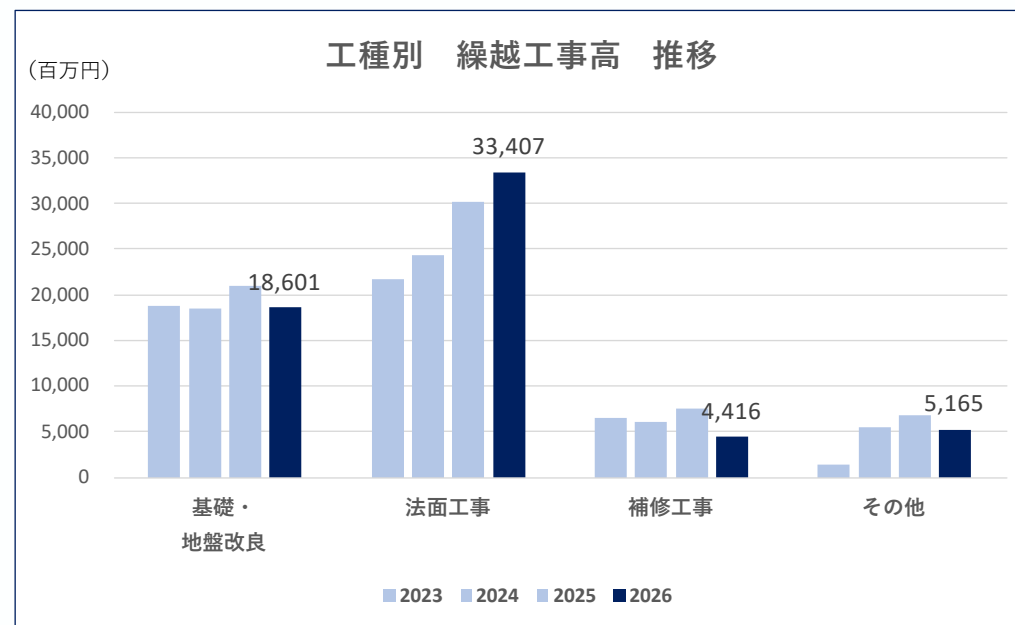


基礎・地盤改良工事：186億円（前年同期比△11.2%）法面工事：334億円（前年同期比+10.7%）

基礎・地盤改良工事が前年同期比11.2%減、法面工事が同10.7%増、補修工事が同40.9%減となり、前年同期比5.9%減となりましたが、高水準の繰越工事高を確保しました。

(百万円)

繰越工事高 (連結第1四半期)	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	対前期	
					増減	増減率
基礎・地盤改良工事	18,784	18,519	20,951	18,601	△ 2,350	△ 11.2%
法面工事	21,733	24,303	30,184	33,407	3,223	10.7%
補修工事	6,439	6,005	7,471	4,416	△ 3,055	△ 40.9%
その他	1,310	5,377	6,826	5,165	△ 1,661	△ 24.3%
合計	48,266	54,207	65,434	61,590	△ 3,843	△ 5.9%



3-④.連結 工種別受注高・売上高 新区分での集計



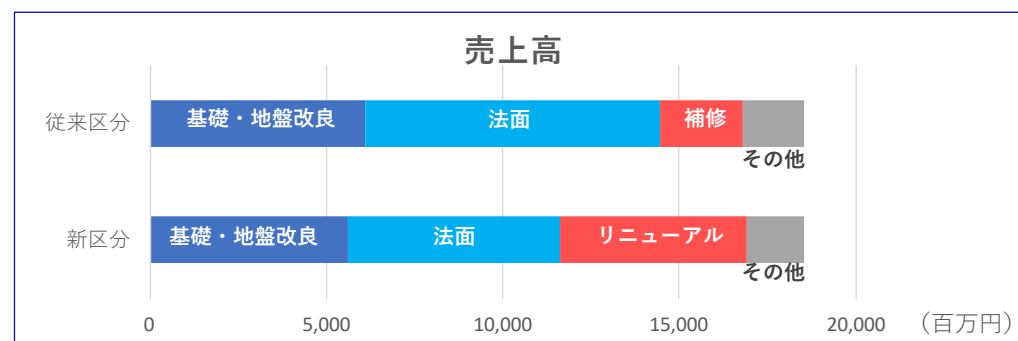
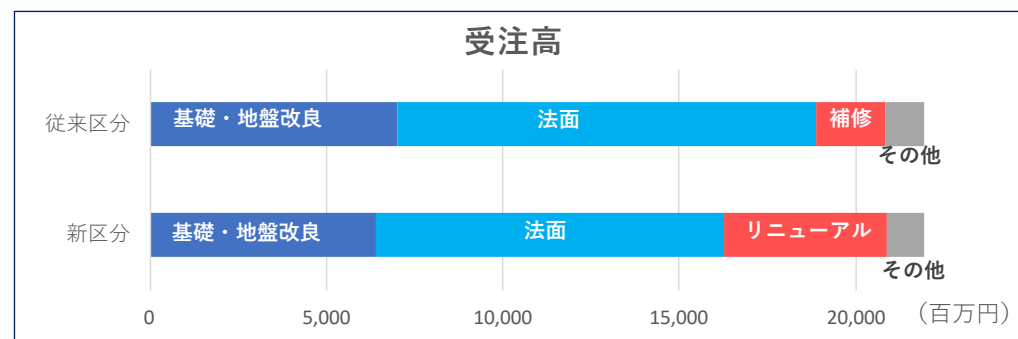
今年度より、インフラリニューアル市場を当社の事業の大きな柱とすべく、取り組むべき対象となるインフラを明確化して資源を集中させてまいります。従来「補修補強」と区分してきた構造物の耐震補修補強工事（橋梁、トンネル）に、下水道管路補修、斜面インフラ補修などを加え「リニューアル」として工種区分を変更しましたので、以下に従来区分と新区分の比較を示します。

（百万円）

	新区分	従来区分
基礎・地盤改良工事	6,404	7,007
法面工事	9,872	11,889
リニューアル工事/補修工事	4,603	1,942
その他	1,062	1,105
合計	21,944	21,944

（百万円）

	新区分	従来区分
基礎・地盤改良工事	5,608	6,121
法面工事	6,017	8,330
リニューアル工事/補修工事	5,288	2,361
その他	1,615	1,716
合計	18,529	18,529



4.連結 貸借対照表



資産の部

	2025年度 第1四半期	2025年度 通期	(百万円) 2026年度 第1四半期
流動資産	39,804	43,984	41,103
うち、現金預金	18,791	17,732	18,686
うち、受取手形・完成工事未収入金等	18,825	24,423	20,347
うち、未成工事支出金	370	250	355
固定資産	17,356	18,411	18,438
有形固定資産	10,383	10,425	10,283
無形固定資産	479	370	353
投資その他の資産	6,493	7,615	7,801
資産合計	57,160	62,395	59,542

負債・純資産の部

	2025年度 第1四半期	2025年度 通期	(百万円) 2026年度 第1四半期
流動負債	18,500	19,847	17,679
うち、支払手形・工事未払金等	10,189	13,684	11,710
うち、未成工事受入金	1,864	840	1,226
固定負債	4,787	4,586	4,567
負債合計	23,288	24,434	22,247
純資産の部	33,872	37,961	37,294
負債純資産合計	57,160	62,395	59,542

総資産は59,542百万円となりました。流動資産の減少は、受取手形や完成工事未収入金の回収によるものです。負債合計は22,247百万円で、主に支払手形や工事未払い金の減少が要因です。純資産合計は37,294百万円となりました。

5.連結 業績予想



(百万円)

連 結	2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 予想	対前年		対前々年	
				差異	増減率	差異	増減率
受注高	77,861	81,056	81,000	△ 57	△ 0.1%	3,139	4.0%
売上高	67,216	83,797	80,500	△ 3,298	△ 3.9%	13,284	19.8%
売上総利益	12,562	15,852	15,100	△ 753	△ 4.8%	2,538	20.2%
販管費	8,883	10,023	9,600	△ 424	△ 4.2%	717	8.1%
営業利益	3,679	5,829	5,500	△ 330	△ 5.7%	1,821	49.5%
経常利益	3,764	6,035	5,500	△ 536	△ 8.9%	1,736	46.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,408	4,185	3,700	△ 486	△ 11.6%	1,292	53.7%

通期業績予想については、現段階では、2026年5月11日に公表いたしました数値から修正はありません。

今後の受注や業績動向により修正の必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

第2四半期以降は、更なる受注高確保、利益確保のため施工促進と原価低減に努めてまいります。